

太平洋を望むまち

黒潮町で農業をしてみませんか！

1 黒潮町の概要

黒潮町は高知県西南地域に位置し、旧大方町と旧佐賀町が平成 18 年 3 月 20 日に合併して、「人が元気、自然が元気、地域が元気」を合い言葉に、新しいまちとして出発しました。

気候は、南国特有の温暖で年間平均気温 17 度、降雨量 2800mm 前後と、雨が多くなっています。温暖な気候を活かして、施設野菜、花卉（ユリ、カスミソウ）、水稻などを中心に農業生産を行っています。その中でも、施設キュウリ、施設ニラ等が盛んなまちです。

【黒潮町のPRポイント】

美しい砂浜や磯が続く海岸線と緑豊かな山々の広がる黒潮町では、自然資源を活かした「ホエールウォッチング」、「天日塩づくり」、「カツオのタタキづくり」などの体験型観光と、土佐西南大規模公園を活用したスポーツツーリズムの推進により、県内外から多数の方が訪れています。



太平洋を望む砂浜



砂浜美術館Tシャツアート展



絶品！カツオの藁焼きたたき



土佐西南大規模公園サッカー場

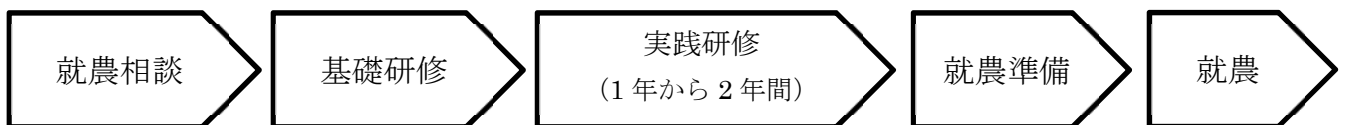
2 募集条件等

- ・農業に取り組むことに積極的で、意欲を持っている健康な方。
- ・就農への家族の理解や協力が得られる方。
- ・地域やJAの生産部会と交流のできる方。
- ・義務教育を修了しており、55歳未満の方で、町内に住所を有する方若しくは研修期間中に居住できる方。

3 就農までの流れ

- ・基礎研修：農業経営の基礎的な知識・技術、また機械操作を習得してもらうために、状況に応じ農業担い手育成センター（四万十町）で基礎研修を受けていただきます。
- ・実践研修：黒潮町農業公社や研修受入農家で、1年から2年間の栽培技術・経営研修を受けていただきます。
- ・親元研修：農家の子ども等をUターン就農させて、親元で1年間の研修を行います。なお、研修期間中に農業担い手育成センター（四万十町）でレベルアップ研修（3ヵ月以上）及び外部研修を受けていただきます。

●就農までの流れ（I・Uターン）



●就農までの流れ（親元就農）



●就農時の主な作物

施設キュウリ



施設ニラ



4 募集期間・募集人数

- ・募集期間：6～7月に募集を行っていますが、通年で就農相談を受け付けています。
- ・募集人数：若干名

5 支援内容

【研修中】

- ・実践研修：研修期間中（最長2年間）、月額15万円を支給します。※
- ・親元研修：レベルアップ研修終了後、Uターン就農する農家の子ども等1人につき、120万円を1回限り支給します。※
- ・住宅（空き家等）の確保については、黒潮町などから情報の提供をいたします。

【就農時・就農後】

- ・国の青年就農給付金（経営開始型）を受けることができます。※
- ・農地や施設、機械等の確保については、研修期間中にご本人の要望を伺いながら各関係機関で支援します。※
- ・研修終了後は黒潮町で就農し、JA生産部会や地域と連携して、農業経営を確立し、就農5年目には農業所得250万円を目指していただきます。

※支援制度の活用には、いくつかの要件があり、ご要望に応えられない場合もあります。

6 黒潮町の経営モデル

モデル①（施設キュウリ：促成栽培） 経営面積：約20a 所得：約250万円

| 1・2月 | 3・4月 | 5・6月 | 7・8月 | 9・10月 | 11・12月 |
|------|------|------|------|-------|--------|
| 収穫 | | | | 定植 | 収穫 |

モデル②（施設ニラ） 経営面積：約30a 所得：約250万円

| 1・2月 | 3・4月 | 5・6月 | 7・8月 | 9・10月 | 11・12月 |
|------|------|------|------|-------|--------|
| 収穫 | | 定植 | | 収穫 | |

※就農5年目のモデルであり、所得を保証するものではありません。

7 位置図



【募集主体・連絡先】

〒789-1992

高知県幡多郡黒潮町入野 2019-1
黒潮町担い手育成総合支援協議会
事務局：黒潮町農業振興課

TEL 0880-43-1888

FAX 0880-43-2788